

平成 21 年 4 月 1 7 日
原 子 力 安 全 対 策 課
(2 1 - 4)
< 1 5 時 記 者 発 表 >

平常時立入調査の計画について（平成 21 年度）

県は、平成 16 年の美浜発電所 3 号機事故を踏まえ、監視体制の強化を図るため、平成 17 年 10 月から立地市町と一体となって平常時の立入調査を実施し、「発電所従事者の被ばく低減対策を中心とした労働安全対策」および「放射性廃棄物の放出低減」をテーマとして、事業者の取組状況を確認している。

本年度は、PDCAサイクルを確実に運用し、継続的改善が図られているかどうかを確認する観点から、昨年度に引き続き、労働安全衛生マネジメントシステムおよびヒューマンエラー発生防止に関する各事業者の取組状況について調査する計画である。

県としては、今後とも、この平常時立入調査により、事業者における安全協定の遵守状況を確認し、より一層、県民の安全・安心の確保に取り組んでいく。

（１）調査計画

- ①労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況
- ②ヒューマンエラー発生防止の取組状況

（２）調 査 者

県および立地市町の担当者

（３）調査対象

県内 6 原子炉施設

問い合わせ先（担当：吉田） 内線 2352：直通 0776(20)0314
--

平成20年度調査結果の概要

1 調査内容

平常時立入調査では、「発電所従事者の被ばく低減対策を中心とした労働安全対策」および「放射性廃棄物の放出低減」をテーマとして、事業者の取組状況を確認している。平成20年度は、これまでの調査結果を踏まえ、労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況と、ヒューマンエラー発生防止への取組状況について調査を行った。

2 調査者

県および立地市町の担当者

3 調査結果概要

関西電力(株)原子力事業本部、美浜発電所、大飯発電所、高浜発電所、日本原子力発電(株)敦賀発電所および(独)日本原子力研究開発機構 原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）、高速増殖原型炉もんじゅに対し、計10回の調査を実施

(1) 日本原子力発電(株)敦賀発電所

①労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成20年6月25日）

リスクアセスメント実施状況や教育実績などの平成19年度活動実績と、平成20年度の活動計画の内容および改善状況について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。

②ヒューマンエラー発生防止対策の見直し状況（平成21年2月23日）

国のガイドラインが制定されたことを踏まえた所内規則の改定状況や改定後の所内規則に基づく活動状況について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。また、ヒューマンエラー発生防止に向けた平成19年度の活動実績と平成20年度の活動計画について確認した。

(2) (独) 日本原子力研究開発機構 原子炉廃止措置研究開発センター

①労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成 20 年 8 月 28 日）

教育実績やリスクアセスメント実施状況などの平成 19 年度活動実績と、平成 20 年度の活動計画の内容について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。

②廃止措置における放射性物質の放出低減への取組状況（平成 20 年 8 月 28 日）

工事実施前に環境への放射性物質の放出低減対策を検討するよう所内規則に定められていることや、作業現場において放出低減対策が講じられている状況が確認できた。

③ヒューマンエラー発生防止対策の見直し状況（平成 21 年 3 月 17 日）

国のガイドラインが制定されたことを踏まえた所内規則の改定状況や改定後の所内規則に基づく活動状況について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。

(3) (独) 日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ

①ヒューマンエラー発生防止対策の見直し状況（平成 21 年 2 月 3 日）

国のガイドラインが制定されたことを踏まえた所内規則の改定状況や改定後の所内規則に基づく活動状況について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認にした。また、ヒューマンエラー発生防止に向けた平成 19 年度の活動実績と平成 20 年度の活動計画・活動状況について確認した。

②労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成 21 年 2 月 6 日）

リスクアセスメント実施状況や教育実績などの平成 19 年度活動実績と、平成 20 年度の活動計画と活動実績について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。また、「もんじゅ」「ふげん」のシステム運用に関する敦賀本部の指導状況について、関係者への聞き取り調査により確認した。

(4) 関西電力(株)

①美浜発電所

- ・労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成 20 年 8 月 11 日）

リスクアセスメント実施状況や教育実績などの平成 19 年度活動実績と、平成 20 年度の活動計画の内容について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。また、原子力事業本部の各発電所への指導状況について、関係書類や関係者への聞き取り調査により確認した。

②大飯発電所

- ・労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成 20 年 10 月 16 日）

リスクアセスメント実施状況や教育実績などの平成 19 年度活動実績と、平成 20 年度の活動計画の内容について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。また、労働災害の撲滅に向けた重点取り組み事項をとりまとめ、積極的に取り組んでいる状況が確認できた。

③高浜発電所

- ・労働安全衛生マネジメントシステムの運用状況（平成 20 年 10 月 17 日）

リスクアセスメント実施状況や教育実績などの平成 19 年度活動実績と、平成 20 年度の活動計画の内容について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認した。また、協力会社の作業責任者との対話を通じ、システムの改善に取り組んでいる状況が確認できた。

④原子力事業本部

- ・ヒューマンエラー発生防止対策の見直し状況（平成 21 年 2 月 9 日）

国のガイドラインが制定されたことを踏まえた所内規則の改定状況や改定後の所内規則に基づく活動状況について、関係書類や関係者の聞き取り調査により確認にした。また、ヒューマンエラー発生防止に向けた各発電所における取組状況と取組みの中間評価結果について確認した。